

経営健全化方針に基づく取組状況（令和6年度）

○法人名

徳島都市開発株式会社

○経営健全化方針を策定した理由

第42期決算（令和3年1月期決算）において、債務超過額が1,027,405千円発生したため、策定したもの。

○財政的リスクの状況

	第42期 (R3.1.31)	第43期 (R4.1.31)	第44期 (R5.1.31)	第45期 (R6.1.31)
債務超過額(千円)	1,027,405	1,630,139	1,907,319	1,905,925
	第46期 (R7.1.31)	目標達成 第53期 (R14.1.31)		
債務超過額(千円)	3,989,715	0		

○主な取組状況

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・徳島都市開発株式会社の第46期決算の状況は、前期(第45期)と比較して、売上高は増加したものの、支出額も増加し営業損益及び経常損益とも赤字となった。また、減損会計による特別損失を18億791万円計上したため、当期純損失は20億8,379万円となった。
- ・アミコビルは令和5年5月に「グランドオープン」を果たし、来館者・売上高を前年より伸ばした。第46期末でアミコビル全体の約87%が契約済みとなった。
- ・集客対策として、「アミコ専門店街」と「アミコ東館」合同で「1円以上お買い上げの方駐車料金サービス」を実施した。また、「アミコドーム阿波おどりフェスタ」等の「アミコドーム」を利用したイベントを本年も継続的に開催し、徳島駅前の活性化とアミコビルへの集客を図った。
- ・ビルの賃貸事業以外には、徳島都市開発株式会社と公益財団法人徳島市文化振興公社が「阿波おどり未来継承まちづくり共同体」を結成し、指定管理業務である「阿波おどり会館及び徳島市営眉山ロープウェイ」の管理運営のうち、「眉山ロープウェイ」を担当した。

【地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための対応】

- ・アミコビルのグランドオープンに必要な設備及び運転資金として令和3年に20億円の貸付を行ったが、徳島都市開発の経営状況は、令和5年のグランドオープン後も「長期収支計画（令和4年）」とは乖離が生じていたため、本市は令和6年12月から貸付金に関する調査を行い

令和7年5月に、「多額の資金投入に見合った経済効果が得られたとは現時点では言い難く、その原因は長年にわたるガバナンスの欠如にあった」との結論を公表した。

- ・上記の調査結果を踏まえ、令和7年6月に徳島都市開発に対し、貸付金の円滑な返済ができるように、経営改善に向けた取組みを着実に進めることを求める通知を行った。

○法人の財務状況

貸借対照表・項目	金額（千円）			
	第42期 (R3.1.31)	第43期 (R4.1.31)	第44期 (R5.1.31)	第45期 (R6.1.31)
資産総額	4,900,694	5,231,824	6,232,290	6,094,495
（うち現預金）	1,589,720	1,126,664	1,249,420	715,836
（うち固定資産）	3,217,478	3,696,611	4,734,710	5,225,553
負債総額	5,928,100	6,861,963	8,139,609	8,000,420
（うち本市からの借入金）	1,117,516	2,117,516	2,117,516	2,112,620
純資産額	△1,027,405	△1,630,139	△1,907,319	△1,905,925
貸借対照表・項目	金額（千円）			
	第46期 (R7.1.31)			
資産総額	3,841,166			
（うち現預金）	503,809			
（うち固定資産）	3,228,917			
負債総額	7,830,881			
（うち本市からの借入金）	2,107,724			
純資産額	△3,989,715			

損益計算書・項目	金額（千円）			
	第 42 期 (R2. 2～R3. 1)	第 43 期 (R3. 2～R4. 1)	第 44 期 (R4. 2～R5. 1)	第 45 期 (R5. 2～R6. 1)
売上高	1, 414, 597	995, 262	2, 010, 632	1, 413, 259
売上原価	1, 516, 249	1, 515, 719	2, 193, 510	1, 535, 469
経常損益	△222, 235	△864, 425	△288, 224	△210, 902
特別損益	△5, 117, 838	0	141, 425	221, 061
税引前当期純損益	△5, 340, 073	△864, 425	△146, 799	10, 158
当期純損益	△5, 510, 486	△602, 733	△273, 841	1, 394
損益計算書・項目	金額（千円）			
	第 46 期 (R6. 2～R7. 1)			
売上高	1, 480, 108			
売上原価	1, 712, 505			
経常損益	△338, 519			
特別損益	△1, 724, 262			
税引前当期純損益	△2, 062, 782			
当期純損益	△2, 083, 789			